

北陸地方整備局
記者発表・資料配付

・記者発表 ・資料配付 日 時	平成19年7月23日 9時00分
-----------------------	---------------------

件 名	7月16日10時13分頃新潟県上中越沖で発生した 「平成19年新潟県中越沖地震」の状況 (第20報)
-----	--

取り扱い	発表をもって解禁
------	----------

発表先	新潟県政記者クラブ 長野県政記者クラブ 石川県政記者クラブ 富山県政記者クラブ 山形県政記者クラブ	福島県政記者クラブ 福井県政記者クラブ 岐阜県政記者クラブ 新県政記者クラブ
-----	---	---

発表概要	平成19年7月16日10時13分頃に新潟県上中越沖を震源とする「平成19年新潟県中越沖地震」が発生しました。これにより新潟県中越地方及び長野県北部地方で震度6強の地震があったため、北陸地方整備局では非常体制に移行し、現地調査及び応急復旧を行っています。また、被災地への調査支援体制を強化しています。現在の対応状況は別紙のとおりです。
------	--

問い合わせ先	北陸地方整備局 TEL (代表) 025-280-8880 所 属 氏 名 災害広報官 (企画調査官) 山口 真司 注意：『非通知』設定では着信できません
--------	---

北陸地方整備局災害対策状況（第20報）

平成19年7月23日 9時00分現在

※前回記者発表時と変更のある箇所は_____で表記。

補助関係の情報は、関係機関からの情報提供によるものです。

記載された数値は速報値であり、後日修正される場合があります。

1. 北陸地方整備局の災害対策状況

国土交通省北陸地方整備局は、7月16日10時13分頃に新潟県中越地方及び長野県北部地方で震度6強の地震が発生したため、非常体制を発令しました。

また、平成19年新潟県中越沖地震への機動的な対応のため、「平成19年新潟県中越沖地震災害対策現地支援センター」を設置しました。

- ・設置場所 : 柏崎市役所駐車場（災害対策本部車2台を活用）
- ・設置日時 : 平成19年7月16日 20:30
- ・派遣人員 : 約10名

○道路緊急調査事前調査

柏崎市内の市道の被災状況の把握のため、調査隊を派遣し、調査を実施しました。

- ・設置日時 : 平成19年7月17日 13:20調査開始
- ・派遣人員 : 工事品質調整官 野田 猛 他5名

○災害緊急調査（河川災害緊急調査、道路災害緊急調査）

新潟県の要請を受け、北陸地方整備局災害対策本部では、柏崎市の管理する道路、河川施設について、早急な災害復旧費の申請を支援するため、北陸地方整備局職員等を現地に派遣し調査を実施しています。なお、河川及び市道それぞれについて、他の地方整備局等の支援を受ける等、体制を強化して実施しています。21日中に現地調査を終了し、現在調査結果の集計中です。

- ・調査期間 : 平成19年7月18～21日（22日は集計作業を実施）
- ・対象施設 : 河川施設（準用河川、普通河川）
道路施設（柏崎市の道路、橋梁等）
- ・派遣人員 : 下記機関の総勢約210名
北陸地方整備局職員
東北、関東、中部、近畿の各地方整備局
(社)建設コンサルタンツ協会北陸支部
(社)北陸建設弘済会
- ・調査結果 : 7月23日（月）11:30より柏崎市役所において、災害緊急調査の報告書を北陸地方整備局企画部長より柏崎市長に引き渡します。

なお、調査した被災箇所数、被害額は引き渡しに向け現在集計中ですが、1,000箇所を超える見込みです。

●河川災害緊急調査の実施状況

7月19日～21日の3日間、のべ25班173名体制で、柏崎市が管理する186河川について、護岸の亀裂や変形などの河川管理施設の被害状況の現地調査を完了しました。現在、調査結果をとりまとめ中です。

	参加人数(人)			調査河川数
	北陸地方整備局職員	(社)建設コンサルタンツ協会北陸支部	(社)北陸建設弘済会	
19日(木)	26	5	15	50
20日(金)	41	5	19	94
21日(土)	37	6	19	42
合計	104	16	53	186

●道路災害緊急調査の実施状況

市道の緊急調査について、道路施設の被害状況把握を早期に行うため、7月20日の調査より、現行の体制に加え、北陸地方整備局職員等3班15名の増強、隣接する4整備局（東北、関東、中部、近畿）の職員4班20名の横断的な協力支援及び被災した橋梁の調査の強化など、計71名を追加的に派遣して体制を強化し、20日に現地調査を完了しました。現在、調査結果をとりまとめ中です。

- ・調査期間：平成19年7月18日～20日
- ・派遣人員：北陸地方整備局職員等 7班 39名
 他地方整備局職員等 4班 20名
 (社)建設コンサルタンツ協会北陸支部 78名
 (社)北陸建設弘済会 12名

2. 北陸地方整備局 所管施設関係 総括情報

7月16日10時13分頃に発生した地震(M6.8 新潟県中越地方及び長野県北部地方 震度6強)に係る管内の状況(7月16日15時37分頃に発生した余震(M5.6 震度6弱)を含む)

(1) 被災概要

【河川関係】

●直轄河川

○点検の結果、異常なし：荒川、阿賀野川（新潟県、福島県分）、姫川

○点検の結果、被災が確認された：信濃川（新潟県分）、千曲川、関川

(被災箇所)

信濃川	新潟市中央区美咲町 (ミサキチョウ)	堤防法尻部付近の陥没（堤内地） 16日応急復旧完了
	新潟市秋葉区覚路津 (カホツヅ)	堤防法面のクラック発生 16日応急復旧完了
	三条市上須項(カミスコロ)	低水路護岸の背後にクラック発生 16日応急復旧完了
	燕市道金(ドウキン)	護岸鋼矢板の傾き 16日応急復旧完了
	三条市尾崎(オザキ)	護岸上面付近の亀裂 18日応急復旧完了
	燕市野中才(ノカサイ)	18日から緊急復旧作業中
	燕市渡部(ワタベ)	渡部橋左岸取付部に段差 2cm 特段の支障なし
	燕市五千石(コセンコク)	高水敷に亀裂 特段の支障なし
	長岡市町軽井(マチカルイ)	18日から緊急復旧作業中
	長岡市岩方(イワカタ)	川側の堤防斜面にクラック発生 16日応急復旧完了
	長岡市新長(シンチョウ)	堤防上面に亀裂発生 16日応急復旧完了
	長岡市飯島(イジマ)	堤防上面に亀裂発生 17日応急復旧完了
	長岡市蓮瀉(ハスカタ)	低水護岸亀裂確認 特段の支障なし
	千曲川	中野市栗林(クリハヤシ)
関川	上越市東城町(ヒガシシロマチ) ・鴨島(カモジマ)	橋付近の護岸にクラック確認 本復旧作業中

○17日から信濃川下流、信濃川、千曲川、関川を管理する事務所職員・ボランティア

ィア等延べ33班、97名が被災箇所の詳細点検を実施し、20日完了。

※現在のところ、堤防の亀裂等の発生により水があふれる恐れはありません。

●補助河川

○新潟県内の補助河川を点検中。以下の被災状況を確認。

平成19年7月22日 8時30分現在

水系名	河川名	堤防亀裂 ・沈下	護岸損壊	河道埋塞	土砂崩壊	その他	計
信濃川	西川					1	1
	黒川			1			1
	芝ノ又川			1	6		7
	高鳥川				5	3	8
	洪海川				1		1
	土口川			1	1		2
	国沢川			1	2		3
	朝日川			1			1
	田河川			1	2		3
	寺の沢川					1	1
	五百川				1		1
	油田川				1		1
島崎川	市野坪川			1			1
	常楽寺川			1			1
郷本川	郷本川		1				1
	小島谷川		1				1
鯖石川	鯖石川	21	10			3	34
	鎌田川			1			1
	別山川	8	7				15
	坂田川		1	1		1	3
	灰爪川		1		1		2
	西之入川				1		1
	和田川		1				1
	田沢川		2				2
	藤掛川		1				1
	荒谷川		1			1	2
	後谷川		1				1
	長鳥川					1	1
	高津川		1				1
	岩之入川					1	1
	久之木川			1			1
小清水川					1	1	
尾町川	尾町川				1		1
大津川	大津川		1				1
二位殿川	二位殿川		1				1
鶴川	鶴川	6	1				7
柿崎川	柿崎川	1	3				4
	米山川		1				1
	吉川		2				2
	小河川		2				2
箇所合計		36	42	8	25	10	121

※ 鯖石川の「その他」には、鯖石川改修記念公園内の亀裂(1箇所)を含む
五百川、油田川の「土砂崩壊」は、市町村管理区間(普通河川)

- 富山県、石川県内の補助河川の点検を完了。異常なし。
- 18日、国土技術政策総合研究所・独立行政法人土木研究所の専門家による現地調査（直轄：信濃川、補助：鯖石川）を実施。19日に信濃川下流実施予定。

●直轄海岸

- 新潟県内の直轄海岸の点検を完了。異常なし。

●補助海岸

- 新潟県内の補助海岸を点検した結果、以下の被災状況を確認。

- ・石地海岸 直立護岸倒壊 1箇所。
直立護岸前倒れ及び天端被覆工沈下 1箇所。
直立護岸天端被覆工沈下 1箇所。
- ・大崎海岸 直立護岸前倒れ、倒壊及び天端被覆工沈下 1箇所。
- ・椎谷海岸 直立護岸前倒れ及び天端被覆工沈下 1箇所。
- ・宮川海岸 直立護岸前倒れ、倒壊及び天端被覆工沈下 1箇所。
- ・大湊海岸 直立護岸前倒れ及び天端被覆工沈下 1箇所。
- ・上輪海岸 直立護岸クラック 1箇所。
直立護岸倒壊 1箇所。

●直轄砂防

- 湯沢砂防（長野県、新潟県）、松本砂防（新潟県）、飯豊山系砂防（山形県、新潟県）、阿賀野川（新潟県）で点検が完了。異常なし。
- 17日に、新潟県への支援として、国土技術政策総合研究所、独立行政法人土木研究所、湯沢砂防事務所により5箇所の現地調査を実施。うち2箇所で河道閉塞確認。流水は流れている状況。新潟県にも情報を提供。
- 18日に、新潟県への支援として、国土技術政策総合研究所及び独立行政法人土木研究所の専門家等によるヘリ調査（柏崎市を中心とする新潟県中越地域）を実施。緊急に対応を要する河道閉塞を生じているような崩壊箇所はなし。
- 19日に、長野県への支援として、ヘリ調査（長野県北部地域）を実施。異常なし。

●補助砂防

○新潟県内の補助砂防を点検中。以下の被災状況を確認。

市町名	がけ崩れ	地すべり	崩土	施設被災	計
山北町	1 (0)	— —	— —	— —	1 (0)
長岡市	1 (0)	— —	— —	— —	1 (0)
出雲崎町	2 (0)	1 (0)	— —	— —	3 (0)
柏崎市	9 (3)	3 (0)	— —	4 (1)	16 (4)
刈羽村	3 (0)	— —	— —	1 (0)	4 (0)
十日町市	— —	1 (0)	— —	— —	1 (0)
上越市	1 (0)	2 (0)	— —	— —	3 (0)
妙高市	— —	1 (0)	— —	— —	1 (0)
計	17 (3)	8 (0)	0 (0)	5 (1)	30 (4)

岩船郡山北町芦谷地先、柏崎市青海川地先、柏崎市椎谷地先、柏崎市笠島地先
 刈羽村西元寺地先、柏崎市東条地先、刈羽村赤田北方地先、柏崎市花田
 柏崎市大広田、柏崎市笠島、柏崎市西港町、柏崎市米山町、柏崎市番神2丁目4箇所
 上越市柿崎区高寺、上越市柿崎区荻野谷、妙高市上平丸、刈羽村赤田町方2箇所
 出雲崎町市野坪2箇所、出雲崎町大釜谷、長岡市小国町八王子芝の又、
 十日町市木和田原、柏崎市番神、柏崎市鯨波1丁目、柏崎市鯨波3丁目、上越市柿崎

※()は避難している箇所数(内数)

柏崎市青海川地先においてがけ崩れ。上部民家8世帯38名は避難済み【7/16 19:30完了】

柏崎市米山町地先においてがけ崩れ。人家20戸は避難済み【7/16中 完了】

柏崎市西港町地先においてがけ崩れ。63世帯91名は避難済み【7/18 21時 完了】

柏崎市番神2丁目においてがけ崩れ。避難指示【7/21 13:10】

○富山県、石川県内の補助砂防の点検を完了。異常なし。

●直轄ダム

○管理ダム：大石ダム（新潟県）、三国川ダム（新潟県）、大川ダム（福島県）
 点検が完了。異常なし。

○建設中ダム（本体完成済み）：横川ダム（山形県）
 点検が完了。異常なし。

●補助ダム

○新潟県：対象ダム18ダム

・全てのダムの点検が完了、異常なし。

○富山県：対象ダム 1ダム 点検が完了。異常なし。

○石川県：対象ダム 2ダム 点検が完了。異常なし。

○長野県：対象ダム 5ダム 点検が完了。異常なし。

○福島県：対象ダム 1ダム 点検が完了。異常なし。

●利水ダム

○対象ダム55ダム

・全てのダムの点検が完了。異常なし 54ダム。異常あり 1ダム(川内ダム)。

●専門家(国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人土木研究所)による現地調査によりダムの安全性を確認。

○柏崎市管理の川内(こうち)ダムではダム(アースダム)の天端(長さ120m)に最大(長さ)10mのクラック(ひび)発生。応急処置済み。安全のための水位低下完了。17日に専門家による現地調査を実施。現地調査の結果、ダムの安全性が直ちに損なわれる状態にないことが確認されました。

○新潟県管理の2ダム(柿崎川ダム、正善寺ダム)において平常時より大きめの観測値(柿崎川ダム:堤体沈下量、正善寺ダム:堤体漏水量)が計測されたため、17日に専門家による現地調査を実施。調査の結果、両ダムともダムの安全性に問題はないことが確認されました。

【道路関係】

○7月21日15時00分現在で一般国道8号の通行止め箇所1箇所。一般国道116号の通行止め箇所は、全て通行可能です。

○国道8号で唯一通行止めとなっている長岡市大積千本町地先については、7月23日(月)9時に対面2車線を確保し、通行止めが解除されました。この開通により、国道8号の通行止めは全て解除されました。

○一般国道8号長岡市大積千本町地先及び一般国道352号柏崎市大崎地先(新潟県管理)の土砂崩落箇所等の被災現地に独立行政法人土木研究所の専門家を派遣。

○復旧工事のため、一般国道8号を規制しています。迂回路として、高速道路の以下の区間のみの通行に限り無料通行措置を実施しています。

・北陸道 能生IC～関越道 長岡IC間(7月18日18時～)

※1. 上記の区間を越えて通行された場合は、当該措置が適応されず、実際に利用された区間の利用料金全額の支払いが生じます。

2. 緊急車両を除く一般車両につきましては、柏崎市内の混雑を避けるため柏崎ICにおいては、6時から20時まで流出できません。

○(主)大潟高柳線(柏崎市高柳町高尾地先)の土砂崩れにともなう通行止めにより、一時孤立していた磯之辺集落(3世帯4名)については、本震発生後に通行止めとしていた市道高尾磯之辺線において緊急車両の通行を確保したため、18日9時に孤立が解消されました。

○被災により自動車による被災調査が困難な区間の現地調査のため、地震発生直後から長岡国道事務所及び、高田河川国道事務所からバイク隊3台を派遣し、17日に新潟国道事務所から2台、18日に柏崎市内の交通状況調査のため、長岡国道事務所から2台を派遣しました。

○19日に、柏崎市内、高速道路の交通状況を把握するため、ヘリ調査(中部地整:まんなか号)を実施。

●高速道路

○通行止め区間となっていた北陸自動車道柿崎 IC ～米山 IC 間の応急復旧工事が完了したので、18日 18:00 から、上り線及び下り線をそれぞれ使用した対面通行により、通行できます。なお、この復旧により、高速道路の通行止めは全て解消しました。

また、北陸道能生 IC～関越道長岡 IC間の一部区間で、片側対面交通を実施しています。

●直轄国道

路線名	箇所	規制理由	現 状
国道 8 号	長岡市大積千本町(オヅ`ミセンボンマチ)	土砂崩落	通行可(上下線)
	柏崎市比角(ヒスミ)跨線橋	段差 1 m	通行可(上下線)
	柏崎市鯨波(クジラナミ)	崩壊	通行可(上下線)
	柏崎市上輪(アゲリ)橋	段差	通行可(上下線)
	柏崎市胞姫(ヨビメ)橋	段差	通行可(上下線)
	上越市柿崎区柿崎	法面クラック、路面陥没	通行可(上下線)
	上越市長浜(カガハマ)	法面崩壊	片側交互通行
国道 116 号	柏崎市和田橋	段差	通行可(上下線)
	柏崎市藤掛川橋	段差	通行可(上下線)
	柏崎市西山町田沢 田沢川橋	段差	通行可(上下線)
	柏崎市西山町二田(フタダ) 9.68kp	段差	通行可(上下線)
	柏崎市西山町二田(フタダ) 9.72kp	亀裂	通行可(上下線)
	柏崎市西山町尾野内	段差	通行可(上下線)
	柏崎市西山町荒谷(アラヤ) 荒谷高架橋付近	段差	通行可(上下線)
	柏崎市西山町別山(ヘツヤマ) 13.64kp	段差	通行可(上下線)
	柏崎市西山町別山(ヘツヤマ) 14.07kp	段差	通行可(上下線)
	柏崎市西山町別山(ヘツヤマ) 14.44kp	路面のたわみ	通行可(上下線)
	柏崎市西山町鬼王(ニニウ)	路面陥没	通行可(上下線)
	出雲崎町沢田	電柱倒壊	通行可(上下線)

○18日 16時 53分に発生した余震に伴い、点検を実施。点検の結果、異常なし。

●補助国道

	路線名	箇所	規制理由	現 状	解除見込み
新潟市	国道 402 号	西蒲区 白岩 TN 新潟側坑口付近		通行可	—
新	国道	柏崎市椎谷～大崎	崩壊	通行止め	未定

潟 県	352号	柏崎市石地	路面陥没	通行可	—
		柏崎市大湊～刈羽村刈羽	擁壁倒壊 の恐れ	通行可	—
		柏崎市大湊	路面陥没	通行止め	未定

○ 18日16時53分に発生した余震に伴い、17時5分から点検を開始。点検の結果、異常なし。

●地方道（県道） (主)：主要地方道 (一)：一般県道

	路線名	箇所	規制理由	現 状	解除見込み
新 潟 県	(主)柿崎小国線	柏崎市小村峠	土砂崩れ	通行可	—
	(一)黒部柏崎線	柏崎市原町(なごみ橋)	路面陥没	通行可	—
	(一)黒部柏崎線	柏崎市番神	路面陥没	通行止め	未定
	(一)黒部柏崎線	柏崎市長崎～山本	土砂崩れ	通行可 (大型車は不可)	—
	(主)燕分水線	燕市中島	路面亀裂	通行可	—
	(主)上越安塚柏崎線	上越市北本町	障害物のため踏切内電車停車	電車移動により解放	—
	(一)原之町上下浜停車場線	上越市大潟区長峰	路面陥没	通行可	—
	(主)小千谷大沢線	柏崎市大沢	土砂崩れ	通行止め	未定
	(主)上越安塚柏崎線	柏崎市阿相島	土砂崩れ	通行可	—
	(一)三条下田線	三条市一の門	事前通行規制	通行可	—
	(主)鯨波宮川線	刈羽村赤田町方	路面陥没	通行可	—
	(一)刈羽停車場線	刈羽村刈羽	路面陥没	通行可	—
	(一)東柏崎停車場線	柏崎市東本町	家屋倒壊	通行止め	8月上旬
	(一)荒浜中田線	柏崎市荒浜～刈羽村正明寺	路面陥没	通行可	—
	(一)荒浜中田線	柏崎市長崎	路面陥没	通行止め	未定
	(一)礼拝長岡線	柏崎市西山町妙法寺～刈羽村油田	路面陥没	通行可	—
	(一)野田高柳線	柏崎市高柳町白倉	土砂崩れ	通行止め	7月27日
(一)東長鳥五十	柏崎市成沢	路面亀裂	通行可	—	

土線				
(主)鯨波宮川線	柏崎市吉井	路面陥没	通行可	—
(主)柏崎高浜堀之内線	柏崎市西山町西山(栄橋)	路面陥没	通行可	—
(一)礼拝長岡線	柏崎市西山町二田～西山町坂田	土砂崩れ	通行止め	7月25日
(一)礼拝長岡線	柏崎市西山町和田～西山町内方	擁壁倒壊の恐れ	通行止め	未定
(主)柏崎高浜堀之内線	刈羽村滝谷新田	土砂崩れ	通行可	—
(主)鯨波宮川線	刈羽村赤田町方	家屋倒壊の恐れによる事前通行規制	<u>通行可</u>	—
(主)大潟高柳線	柏崎市高柳町高尾	土砂崩れ	通行止め	7月25日

○18日16時53分に発生した余震に伴い、17時5分から点検を開始。点検の結果、異常なし。

【港湾関係】

●直轄関係

- 新潟県、富山県、石川県内の港湾施設の点検を完了。異常なし。
- 18日、新潟県の要請を受け、監督測量船「あさひ」により、柏崎港港湾施設及び海岸施設の被災状況を調査。
- 18日、独立行政法人港湾空港技術研究所、新潟港湾空港技術調査事務所は、地震発生メカニズムなどをさらに明らかにするため、ポータブル地震計を、柏崎港・寺泊港に設置し余震の地震波形観測を開始する。なお、直江津港には設置済み。
- 18日、新潟県（港湾整備課）に対し、県調査職員が柏崎港へ移動する手段として、新潟港湾・空港整備事務所所属の監督測量船が出動可能であることを伝えた。
- 19日、海上保安庁巡視船の要請により、新潟港湾・空港整備事務所、新潟港湾空港技術調査事務所所有のテント2棟分を監督測量船「あさひ」により、新潟港から柏崎港に運搬し貸与した。

●補助関係

- 新潟県内の港湾施設の点検が完了し、結果は次のとおり。
 - ・新潟港海岸（松浜地区）
 - 砂浜に直径2m、深さ1.5mの陥没が発生した。埋め戻し措置済み。
 - ・柏崎港【巡視継続中】
 - 中央ふ頭 岸壁及び物揚場のエプロン部陥没（使用不可）

- 中浜ふ頭 2号、3号岸壁のエプロン沈下、3号岸壁取付護岸海岸側に傾き。救援物資の荷役は可能。
- 西ふ頭 岸壁のエプロン背後に亀裂。観光交流センター前面のインターロッキングブロックに波状被災。救援物資の荷役は可能。
- 東ふ頭 ・物揚場のエプロン陥没、背後地段差等。救援物資の荷役は可能。
 ・岸壁（-7.5m）エプロン部陥没。救援物資の荷役は可能。
・先端護岸の本体が海側に変位
- ふ頭用地（中浜・中央・東） 液状化、沈下。クラック発生。
 救援物資の荷役は可能。
- 臨港道路 臨港八坂橋（橋台と取付道路に段差）。応急復旧完了。（通行可）
- 臨港道路 番神（ばんじん）トンネル内で吸音板落下。
 安全が確認され、通行可。
- マリーナ 物揚場沈下。船揚場斜路に段差（使用不可）。
 ウインチ使用不可。係留船舶に被害なし。
- 臨港道路 マリーナ線、現在通行止。緊急車両は通行可。
 （上部斜面土砂崩れの恐れがあるため）
- 柏崎みなとまち海浜公園 ・園路、インターロッキング波状被災
 ・駐車場クラック
 ・階段護岸破損

- 17日9：40より、国土交通省緊急調査団の港湾局海岸・防災課災害対策室長及び独立行政法人港湾空港技術研究所の地盤・構造部構造震動研究室長が、柏崎港被災箇所を調査。
- 17日より、救援物資（非常食、水、毛布等）の搬入に柏崎港が活用されている。

【空港関係】

- 新潟空港、佐渡空港、小松空港、能登空港は異常なし。

【公園関係】

- 国営越後丘陵公園

被害状況等	対応状況等
<ul style="list-style-type: none"> ・休憩所の棟瓦が落下 ・展望台壁面一部破損 ・幹線園路のひび割れ及び側溝、防護柵ずれ ・法面に亀裂発生 ・池の漏水 ・体験学習施設内装の一部損傷 	<ul style="list-style-type: none"> ・16日の入園者は無事に園外に誘導 ・18日より臨時閉園とし、現在、被災箇所の応急処置実施中（1週間程度）

- （7月17日現在）今後1週間、引き続き大きな余震に注意が必要であることから、1週間程度臨時閉園とする予定。
- 自衛隊より国営越後丘陵公園に無線基地の設置要請があり、自衛隊の無線中継車が設営済み。

●新潟県内市町村管理

管理者名	施設名	被害状況等	対応状況等
燕市	燕市大曲河川公園	・園路の舗装ひび割れ	・立入禁止処理済み
柏崎市	鯖石川改修記念公園	・駐車場内の舗装ひび割れ	・立入禁止処理済み
柏崎市	八坂公園	・パーゴラ基礎破損	・立入禁止処理済み
柏崎市	駅前公園	・園路の舗装ひび割れ	
柏崎市	鴨池公園	・駐車場内の舗装ひび割れ	
柏崎市	北園公園	・園路のブロック破損	
柏崎市	白竜公園	・園路、駐車場内の舗装ひび割れ	
柏崎市	雀森公園	・石灯籠等倒壊	
柏崎市	赤坂山公園	・園路欠落	・立入禁止処理済み
柏崎市	水道橋公園	・園内の舗装ひび割れ	
柏崎市	夢の森公園	・園路の破損	

●富山県内

- 富山県管理の9公園の異常なしを確認。

●石川県内

- 石川県内の被害なしを確認。

【下水道関係】

●新潟県及び新潟県内市町村管理

管理者名	施設名	被害状況等	対応状況等
新潟県	長岡浄化センター	・ 処理場施設の一部破損	・ 水処理に支障なし
十日町市	十日町市下水処理センター	・ 処理場施設の一部破損	・ 水処理に支障なし
柏崎市	柏崎市自然環境浄化センター	・ 処理場施設の一部破損	・ 水処理に支障なし
柏崎市	公共下水道管きよ	<ul style="list-style-type: none"> ・ [八坂中継ポンプ場] 圧送管破断 ・ [柳橋中継ポンプ場] 圧送管破断（2本のうち1本破断） ・ [管きよ]マンホール隆起、陥没 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 復旧完了 ・ 1本により送水中（送水に支障なし） ・ バキューム車により対応中
上越市	柿崎浄化センター	・ 処理場施設の一部破損	・ 水処理に支障なし
上越市	公共下水道管きよ	<ul style="list-style-type: none"> ・ マンホールの沈下 ・ 停電によりマンホールポンプ停止 ・ 管きよ内一部滞水 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 舗装仮復旧済み ・ 通電により運転再開 ・ 調査中
長岡市	公共下水道管きよ	<ul style="list-style-type: none"> ・ マンホールの隆起、陥没 ・ 管きよ内一部滞水 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 流下能力に支障なし ・ 調査中
小千谷市	公共下水道管きよ	・ マンホール内滞水	・ 流下能力に支障なし
出雲崎町	公共下水道管きよ	・ マンホール周辺道路陥没	・ 流下能力に支障なし

○日本下水道事業団は7月17日から現地被災状況を調査中。

○新潟県、柏崎市からの要請により、現地被災状況調査のため、7月20日から下水道災害時中部ブロック応援本部の構成員である名古屋市9名、浜松市3名、7月22

日から石川県1名、輪島市2名、かほく市1名が支援。

●新潟市

○新潟市船見処理場の基礎にクラックあり。(下水処理機能に問題なし)

●石川県

○石川県内の被害なしを確認。

【住宅関係】

●新潟県及び新潟県内市町村

○被災建築物応急危険度判定結果(22日までの集計分) 単位:戸

	赤	黄	緑	計
柏崎市	<u>4, 188</u>	<u>7, 104</u>	<u>16, 325</u>	<u>27, 617</u>
出雲崎町	<u>48</u>	<u>151</u>	<u>285</u>	<u>484</u>
刈羽村	<u>291</u>	<u>497</u>	<u>686</u>	<u>1, 474</u>
計	<u>4, 527</u>	<u>7, 752</u>	<u>17, 296</u>	<u>29, 575</u>

(注)赤(危険)、黄(要注意)、緑(調査済)

(注)出雲崎町、刈羽村については、21日調査終了。

○被災建築物応急危険度判定活動状況

- ・ 22日までの調査員数 1, 095班 2, 277人
- ・ 23日(本日)の調査予定員数 234班 481人

○公営住宅関係

- ・ 県内各市町村で入居可能な公営住宅は257戸の見込み。
- ・ 県営住宅の被害状況については、柏崎市で調査中。他県営住宅においては、生活に支障となる被害なし。
- ・ 市町村営住宅において上越市、十日町市、見附市、出雲崎町で軽微な被災あり、詳細については調査中。
- ・ 柏崎市内の公営住宅については、外構の被害報告あり。

○応急仮設住宅関係

	要請数	現況
柏崎市	1, 000戸	250戸については8月12日、 <u>750戸</u> については8月15日に工事完了、引き渡し予定
刈羽村	200戸	8月 <u>15日</u> 工事完了、引き渡し予定

出雲崎町	5戸	8月15日工事完了、引き渡し予定
計	1,205戸	

○宅地関係

- ・16日柏崎市、刈羽村、出雲崎町より新潟県へ被災宅地危険度判定の要請あり。17日に2班体制（県職員）、18日6班体制（県職員、新潟市、(社)全国宅地擁壁技術協会）で、柏崎市、刈羽村で調査。
- ・19日より柏崎市、刈羽村に加え、出雲崎町においても調査に着手（8班体制）。なお、調査は7月24日まで行う予定。また、上越市（柿崎地区）においては、19日より市単独で調査を実施中。
- ・20日宅地の被災状況の把握のため、国土交通本省1名、(独)都市再生機構職員2名が現地調査を実施。

○その他

- ・民間賃貸住宅について、宅地建物取引業協会が媒介協力及び物件情報提供の窓口を設置済み。
- ・柏崎市（7/19～）、刈羽村（7/20～）、出雲崎町（7/22及び7/26（予定））に住宅の建替えや修繕等に対する技術的な相談窓口が設置された。

【営繕関係】

●対象施設55官署点検が完了。

- 点検の結果、51官署で異常なし。4官署で書架の傾き、舗装陥没隆起、壁床のひび割れ・剥離等を確認。
- 現地調査の結果、被害程度は小さく、4官署とも既に業務を再開している。

【北陸地方整備局の電気通信設備】

- 薬師岳レーダ雨雪量計（長岡市）の観測停止。18日12：10から観測再開。
- 長岡国道事務所管内のうち、国道8号沿いの光ケーブルの断線。

3. 北陸地方整備局の災害対策機器等の活動状況

【防災ヘリコプターの活動状況】

- ほくりく号（北陸地方整備局） 16日、18日、23日 管内巡視。
- みちのく号（東北地方整備局） 16日 管内巡視。
(17日帰還)
- まんなか号（中部地方整備局） 16日、18日、19日 管内巡視。

○きんき号 (近畿地方整備局)

16日、19日

管内巡視。
(19日帰還)

【北陸地方整備局災害対策車両等の活動状況】

●北陸地方整備局では、情報収集及び復旧支援のため、周辺の地方整備局からの応援機械を含め、災害対策本部車3台、衛星通信車1台、待機支援車3台、照明車32台、災害用トイレ車1台、Ku-SAT (可搬式衛星画像伝送装置) 5台、パソリンク (無線画像伝送装置) 2台、散水車 (給水車) 2台が出動しています。

(22日 15:00 現在)

日	派遣車両等	派遣先	目的	備考
16日	災害対策本部車 3台 衛星通信車 1台 待機支援車 3台	柏崎市役所	情報 収集	
	照明車 32台	一般国道8号 上越市長浜地先 一般国道8号 柏崎市豊田橋 一般国道8号 長岡市大積千本 一般国道116号 柏崎市荒谷地先 信濃川大河津分水 燕市野中才地先	夜間作 業支援	
		柏崎市内自治体支援	自治体 支援	
	災害用トイレ車 1台 ※水洗式車イス対応1基 水洗式洋式 2基	柏崎市総合福祉センター	自治体 支援	17日 1:30より 稼働
	Ku-SAT* 5台 ※可搬式衛星画像伝送装置	一般国道8号 長岡市大積千本 柏崎市米山町聖ヶ鼻 柏崎市青海川 柏崎地域振興局 〃	災害復 旧支援	1台 1台 1台 1台 1台 16日 19:00より 20日 16:15より 20日 17:40より 20日 16:15より 20日 17:40より
	パソリンク* 2台 ※無線画像伝送装置	信濃川 大河津町軽井 大河津町軽井 (下流)		18日 16:30より 21日 11:00より
	散水車 (給水車) 2台	柏崎市役所 (アクアパーク)	自治体 支援	19日より

●他地方整備局からの応援状況について

①照明車の応援

周辺の東北、関東、中部、近畿地方整備局から、計18台の照明車が北陸に到着済み、現在全数が柏崎市内各所にて稼働中。

- ・東北から2台（酒田河川国道(1)及び東北技術(1)）
- ・関東から8台（関東技術(3)、利根川上流(2)、荒川上流(1)、高崎(1)、大宮(1)）
- ・中部から5台（天竜川上流(1)、飯田国道(1)、高山国道(1)、中部技術(2)）
- ・近畿から3台（淀川(1)、福井(1)、近畿技術(1)）

②散水車（給水用）応援

近畿地整から、散水車2台が到着済み。保健所の許可後、19日から給水活動。（柏崎市への支援）

- ・近畿から2台（福井河川国道(1)及び滋賀国道(1)）

③災害対策本部車

中部地整から1台の災害対策本部車は支援後、中部地方整備局へ帰還。

- ・中部から1台（天竜川上流(1)）

4. その他、国土交通省関係の動き

●政府調査団の派遣：

○派遣実施予定日 平成19年7月16日（月）

○派遣人数等 溝手内閣府大臣を団長に、吉田国土交通大臣政務官、他各省庁課長等を合わせて26名

○派遣場所 新潟県（柏崎市）

○行程日程
13：19 市ヶ谷防衛省離陸
14：25 柏崎到着
15：00 柏崎市役所着
17：00 柏崎原発着

政務官、宮川調整官は柏崎泊の予定

○その他 現地取材可。ただし取材方法については、現地担当者の指示に従ってください。

●国土交通省緊急調査団：

○予定 平成19年7月16日（月）東京発→長岡泊
7月17日（火）現地調査

○メンバー 河川局防災課 総括査定官（団長）
河川局砂防部保全課 企画専門官
道路局国道・防災課 道路防災対策室長
住宅局建築指導課 企画専門官
鉄道局施設課 鉄道防災対策室長
港湾局海岸防災課 災害対策室長
（独）港湾技術研究所地盤・構造部 構造震動研究室長

気象庁地震火山部地震津波監視課 調査官

国土技術政策総合研究所建築研究部基準認証システム研究室 主任研究官

(独)建築研究所構造研究グループ 研究員

海上保安庁

●国土交通大臣現地調査 : 平成19年7月17日(火)

○現地調査場所 13時07分～17時05分

北陸自動車道の被災箇所 の視察

家屋倒壊箇所(柏崎市役所周辺) の視察

避難住民激励(柏崎第一中学校)

新潟県知事と打ち合わせ(新潟空港)

○メンバー

国土交通大臣

道路局長

河川局砂防部保全課長

住宅局審議官

鉄道局技術審議官

・記者会見

時間: 14時55分頃

場所: 柏崎第一中学校

●土砂災害危険箇所等の緊急点検の実施

国土交通省は、新潟県からの要請に基づき「土砂災害対策緊急支援チーム」を編成し、新潟県中越沖地震の震度5強以上の地域において、がけ崩れや地すべり等の発生が予想される土砂災害危険箇所の点検を実施中。

○調査期間 : 平成19年7月19～23日

○現地本部 : 北陸地方整備局 湯沢砂防事務所 に設置

○支援チーム: 下記の機関により約120人で編成

国土交通省職員(本省河川局砂防部、国土技術政策総合研究所、北陸地方整備局、東北地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、近畿地方整備局)

県職員(新潟県、富山県、石川県、山形県、群馬県、栃木県、福島県)

砂防ボランティア

平成19年7月23日 9時00分現在

1. 北陸地方整備局災害対策状況

国土交通省北陸地方整備局は、7月16日10時13分に非常体制を発令した。

2. 北陸地方整備局管内各事務所の防災体制状況

北陸地方整備局管内の各事務所の防災体制は次のとおりである。

県名	事務所・ダム管理所等	防災体制状況
山形県	飯豊山系砂防事務所	注意・警戒・非常
	横川ダム工事事務所	注意・警戒・非常
福島県	阿賀川河川事務所	注意・警戒・非常
新潟県	高田河川国道事務所	注意・ 警戒 ・非常
	羽越河川国道事務所	注意・警戒・非常
	信濃川河川事務所	注意・警戒・ 非常
	信濃川下流河川事務所	注意 ・警戒・非常
	阿賀野川河川事務所	注意・警戒・非常
	湯沢砂防事務所	注意・警戒・非常
	長岡国道事務所	注意 ・警戒・非常
	新潟国道事務所	注意・警戒・非常
	三国川ダム管理所	注意・警戒・非常
	新潟港湾・空港整備事務所	注意 ・警戒・非常
	国営越後丘陵公園事務所	注意 ・警戒・非常
長野県	千曲川河川事務所	注意 ・警戒・非常
	松本砂防事務所	注意・警戒・非常
	大町ダム管理所	注意・警戒・非常
富山県	富山河川国道事務所	注意・警戒・非常
	黒部河川事務所	注意・警戒・非常
	立山砂防事務所	注意・警戒・非常
	利賀ダム工事事務所	注意・警戒・非常
	伏木富山港湾事務所	注意・警戒・非常
岐阜県	神通川水系砂防事務所	注意・警戒・非常
石川県	金沢河川国道事務所	注意 ・警戒・非常

石川 県	金沢港湾・空港整備事務所	注意・警戒・非常		
	金沢営繕事務所	注意・警戒・非常		
福井 県	敦賀港湾事務所	注意・警戒・非常		
北陸地方整備局管内各防災体制別事務所数		<u>7</u>	1	<u>1</u>

ただし、防災体制状況においての各体制の基準は以下のとおり。

体制基準（地震災害時）	
注意体制	震度4の地震により大きな被害が発生した場合
警戒体制	震度5弱又は5強の地震が発生した場合
非常体制	震度6弱以上の地震が発生した場合